

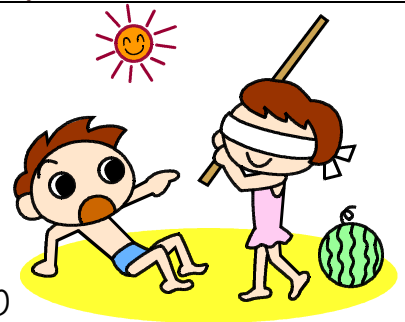
有意義な夏休みを!

今年も7月21日(金)～8月31日(木)まで42日間の夏休みがやってきました。

宿題もたんまりとは出るものの、子どもたちにはゆっくりと羽を伸ばしつつ、何か一つ目標を持って生活をしてほしいと考えています。保護者の皆様には、安全は確保しつつ、目上の人間の手を借りず、児童個人の力でやり遂げる何かに挑戦する機会を作ってあげていただければ幸いです。

小学校では、「まだまだかな」と思っていた4・5年生が1年を経て最上級生になったことで急に大人びて、学校をしっかりとリードしていく、そんな光景が良く見られます。「まだ子ども」と思いつつも、その成長の速さには驚かされます。昨年まではできなかった何かにTRYすることで、自信をつけ、『新しい自分を発見できる夏』にしてあげられれば最高です。

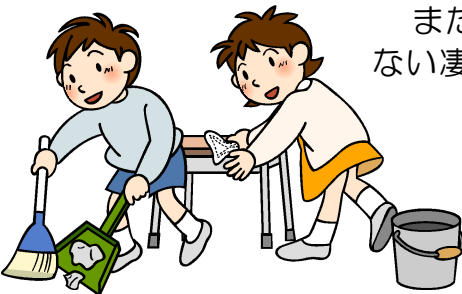
そんな難しいものでなくても結構です。25m泳ぎ切れた、ジェットコースターに乗れた、魚を釣った、二重跳びができるようになった、海でサンドアートの大作を作った、登山に挑戦したなど、お子さんの初めてや興味と相談しながら、楽しい目標を決め、そこに向けた過程づくり(トレーニング、練習、小→大など)を計画してみてもいいのではないでしょうか。保護者の方々が一緒に楽しめる、あるいは初体験できるものだとより楽しいかもしれません。



縦割り清掃活動の取り組み

今年度からの新しい試みとして、6月12日から23日までの2週間、縦割り清掃を実施しました。

毎日行われる清掃活動ですが、範囲、配慮、できることは学年によって全く異なります。それを上級生とともに、普段とは違った分担場所で、やり方、手際を学ばせていく。同時に、異学年交流に「清掃」という仕事を加えることで、目的、ルール of 明確なミニ社会を作り出し、個々の年齢による立場、役割、周囲からの目など社会性を伸ばす絶好の機会としていこうというのが狙いです。



また、上級生たちには、ただ単に年齢が上というだけではない凄味、誇りといったものも見せてほしいと願っています。

実際、始めは慣れない清掃場所に戸惑いも見られましたが、バケツなどの重いものを持ってあげる一方で、やり残しを指摘する場面もあり、優しいだけではなく、厳しい面も見せていました。上級生のそういった姿に憧れを抱いた下級生たちがまた次の世代へと継承させていければ児童たちの成長がさらに促進されるのではないかと期待しています。

ベストノート賞

令和5年度1学期受賞者（太字は「校長賞」）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	いきわく
授 業							
自主学習							

※受賞児童名については、学校配付のたよりでご確認ください。

1学期終業式 校長の話(概略)

「おはようございます」

この言葉の意味、知ってますか？「おはよう」は、元々「お早く〇〇(ご出勤など)ですね」という意味で、会う時間に関係なく、その日初めて会った人に使う言葉でした。そのため、芸能界など一部の業界では、夜に会っても「おはようございます」と挨拶する習慣が今でも残っています。

では、「行ってきます」はどうでしょう？

これは、「行って」「来る」から「出て行くけど必ず帰ってきます」という意味。そして、その返事である「行ってらっしゃい」は、「いらっしゃい(「来る」の尊敬語)」がついて、「行って、また帰ってきてくださいね」という意味になります。

今日から始まる42日間の夏休み。交通事故、水の事故、熱中症など安全に気をつけて過ごしてください。

「元気よく、行ってらっしゃい」 「行ってきます(児童たち)」

